

序

1 計画のねらい

かながわ交通計画は、2040年代前半(概ね20年後)の総合的な交通ネットワークの形成をめざし、神奈川における望ましい都市交通¹を実現するための交通施策の基本的な方向を示したものです。

2 計画の位置づけ・役割

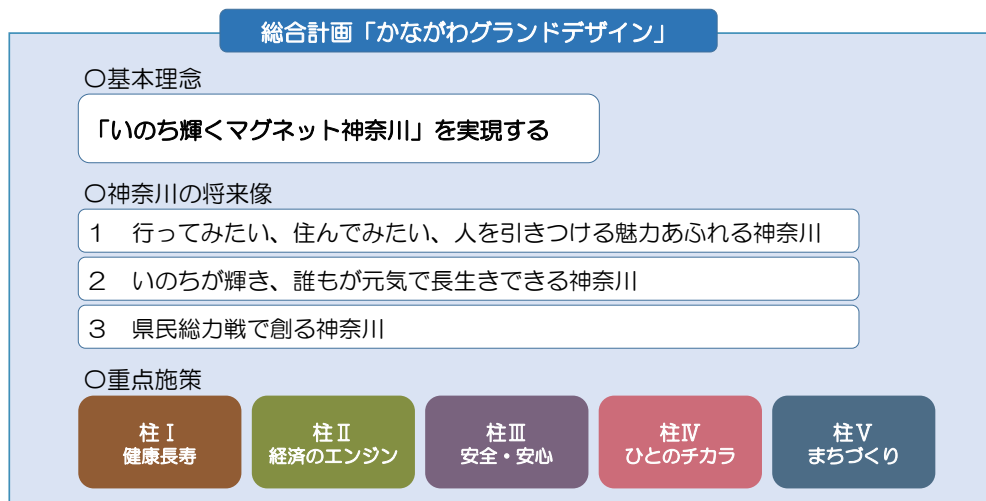
(1) 県の総合計画等との関係

本計画は、県の総合計画「かながわグランドデザイン」の県土・都市づくり分野の軸となる主な個別計画である「かながわ都市マスタープラン」を交通施策の面から支える部門別計画です。

かながわグランドデザインについて

県では、県政運営の総合的・基本的指針を示す総合計画として、平成24年3月に「かながわグランドデザイン基本構想」及び「実施計画」、平成27年7月に「第2期実施計画」、令和元年7月に「第3期実施計画」をとりまとめました。

未病をキーワードとした超高齢社会²を乗り切るための取組や国家戦略特区などの特区制度を活用した経済のエンジンを回す取組、「コミュニティの再生・活性化による笑いあふれる100歳時代」に向けた取組などにより、基本理念である「いのち輝くマグネット神奈川」の実現をめざしています。



¹ 都市交通

… かながわ都市マスタープランで対象としている圏域(神奈川県全域)における人や物の移動環境。

² 超高齢社会

… 総人口に占める高齢者(65歳以上)の人口が占める割合が21%以上の状況。

(2) 国・首都圏レベルの交通計画³との関連

本計画は、国及び首都圏レベルの交通計画を県内の交通施策として受けとめるとともに、国などと交通施策に関する調整を行うための指針とするものです。

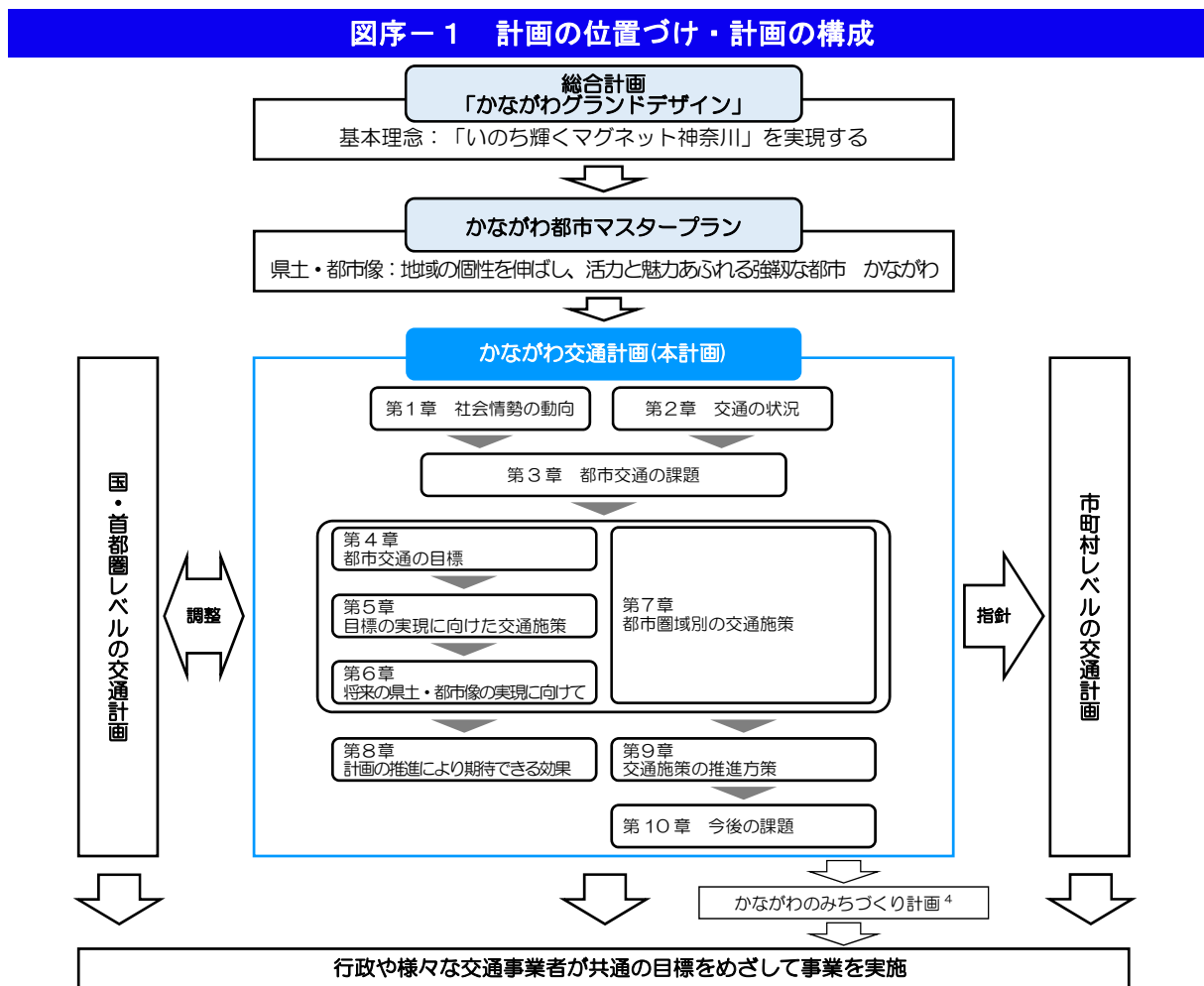
(3) 市町村レベルの交通計画との関連

市町村間の交通計画を県レベルの広域的な視点から調整するための指針となるものです。

また、市町村が交通計画を策定する際の指針となるものです。

(4) 事業の実施に向けた計画等との関連

行政や様々な交通事業者が共通の目標をめざして事業を実施するための指針となるものです。



³ 国・首都圏レベルの交通計画 … 国土審議会や社会資本整備審議会、交通政策審議会等において検討、策定される「国土形成計画」や「社会資本整備重点計画」、「交通政策基本計画」などの国レベルの計画や、関東地方整備局、関東地方交通審議会、東京都市圏交通計画協議会等において検討、策定される「首都圏広域地方計画」などの首都圏レベルの計画。

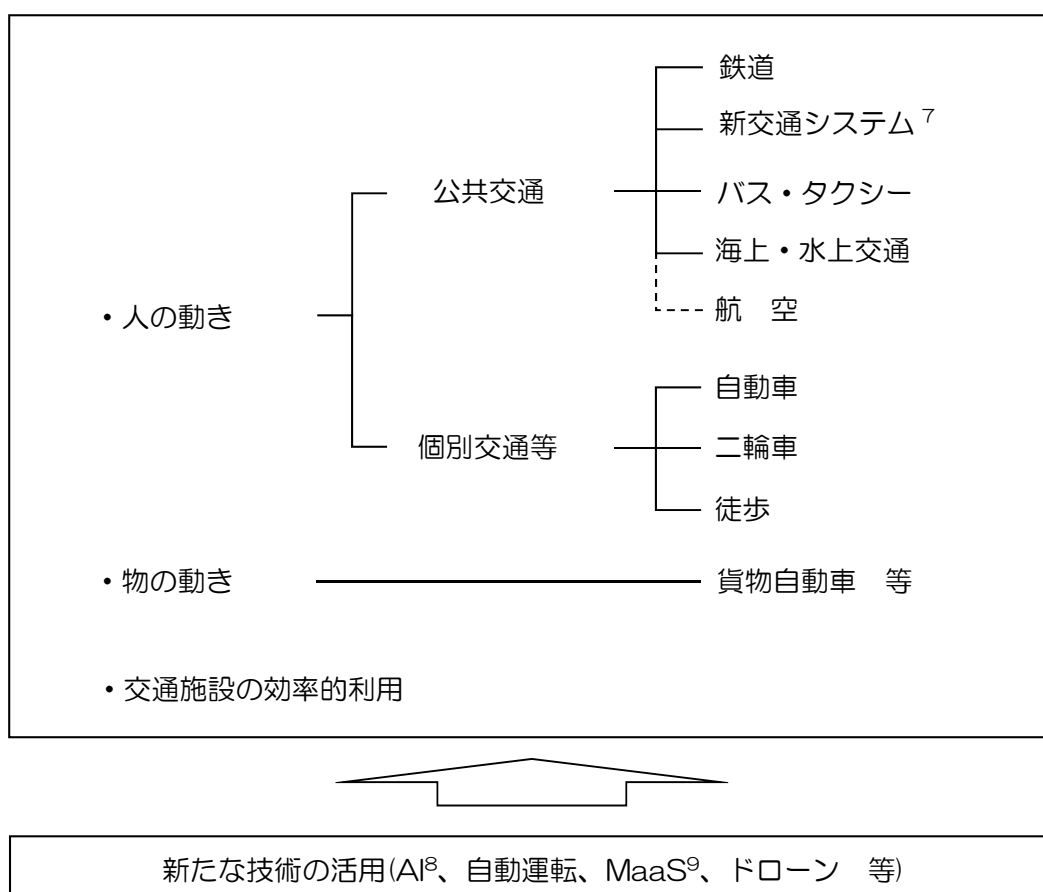
⁴ かながわのみちづくり計画 … 本計画を支える道路部門の実施計画。

3 計画の対象

本計画は、本県に関連する人の動きや物の動きを支える交通施設・機関を対象とするとともに、交通施設の効率的利用についても対象としています。

なお、本計画の策定に際しては、パーソントリップ調査⁵、物資流動調査⁶などの結果を基礎的資料として活用しました。

図序-2 計画の対象



※ 破線で記載している航空については、一部を対象としています。

- ⁵ パーソントリップ調査 … 人の動き、すなわちある地点から他の地点への、一方向のある目的をもった人の移動を対象とした調査であり、交通計画策定のための基礎調査の一つ。東京都市圏(茨城県南部、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県が対象地域)パーソントリップ調査は、1968(昭和43)年から2018(平成30)年まで概ね10年間隔で実施されている。
- ⁶ 物資流動調査 … 物資の荷送人又は荷受人に対して、物資の品目、重量、発着地、輸送手段等を調査するものであり、交通計画策定のための基礎調査の一つ。東京都市圏物資流動調査は、1972(昭和47)年から2013(平成25)年まで概ね10年間隔で実施されている。
- ⁷ 新交通システム … バスと鉄道の間領域の需要に対する交通機関として位置づけられており、県内には金沢シーサイドラインなどがある。
- ⁸ AI … Artificial Intelligence(人工知能)の略で、定義は明確には定まっておらず、「学習・推論・判断といった人間の知能がもつ機能を備えたコンピューターシステム」の総称。
- ⁹ MaaS … Mobility as a Service(サービスとしての移動)の略で、地域住民や旅行者一人一人の移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスのこと。